

# すぐに授業ができる！子どもの視野が一気に広がる！

 **パラリンピックを題材にした  
共生社会への気づきの授業ができる！**

## I'mPOSSIBLEの特徴

 **子どもの興味・関心を引き出し  
心に届く内容**

映像や資料を使った座学とパラリンピックスポーツ体験による実技で構成されており、楽しく理解でき、夢中になって取り組みます。

 **必要な素材・情報が  
すべてそろったパッケージ**

パラリンピックに必要な情報をまとめた「教師用ハンドブック」や授業の進め方を記載した「教師用指導案」など、授業に必要なものをすべてパッケージしています。

 **授業に組み込みやすい設定**

小学生版は各45分、中高生版は各50分完結の授業構成で、クラスの状況に応じて総合・体育・学活などで授業展開が可能。2020年度までに合計14授業分が完成予定です！



## 東京2020教育プログラム

国際パラリンピック委員会(IPC)が公認する教材であり、東京2020組織委員会が推奨するパラリンピック教材です。教材は小学生(高学年向け)、中学生・高校生向けの2タイプ作られています。年齢を問わず幅広くご利用いただける内容となっています。

教材は、一部を除き  
下記 URL からダウンロードすることもできます。

<https://education.tokyo2020.org/jp/teachers/texts/iampossible/>

各市区町村の教育研究会など、  
大勢の教員の皆様がお集まりになる場があれば、  
ご説明に伺うこともできますので、是非ご相談ください。

 **「I'mPOSSIBLE」による授業で  
見込む教育効果**

- パラリンピックスポーツを通じて「**できない**」ことを「**できる**」  
ことに変えるためにどのような工夫がされているかを  
**考え**、自分自身の行動を変える機会となる。
- 特別な人、助けられるべき人という認識を覆し、**障害がない  
人と同じように可能性をもつ人だ**という発想の転換  
**につなげることができる**。
- 他の人との違いを受け入れ、**個性を尊重しあえる関係を  
築くことの重要性**に気づくことができる。

 **ご活用いただいた声**

 **先生の声**

- パラリンピックのことは全く知らなかったが、必要な情報や  
授業で使用する素材がコンパクトに詰まっており、**負担なく  
授業を行うことができた**。
- この教材を見て、パラリンピック教育を「**やりたくなった**」。  
そして、使ってみたら「**自分でもパラリンピック教育が  
できた**」。

 **子どもたちの声**

- パラリンピックスポーツの試合を**見に行ってみたく  
思った**。
- やってみたら、**障がいのある人もない人も、とても楽し  
くできるスポーツだ**ということがわかった。

お問合せ先

I'mPOSSIBLE日本版事務局(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会/日本財団パラリンピックサポートセンター)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 4階 TEL:03-6229-5404 E-mail: iampossible@parasapo.tokyo ※お問い合わせは、原則メールでお願いいたします。